

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	平戸くんち城下秋まつり開催支援事業補助金			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	平戸市	財務部 企画財政課	山口 寿典	0950-22-4111
事業期間	開始年	平成 22 年 10 月 23 日 (8 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[補助金]			
実施期間	(開始日) 平成 29 年 10 月 28 日 (完了日) 平成 29 年 10 月 29 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市外観光客、市民、市内事業者		「食」、「物産」、「伝統芸能」をメインとした平戸ならではのおもてなしをコンセプトとして街歩き型のイベントを開催し、商店街の賑わいを創出するとともに、秋の観光の目玉として市外からの観光客誘客を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	開催日時：平成 29 年 10 月 28 日(土)・29 日(日) 28 日(土) 午前 11 時～午後 6 時まで 29 日(日) 午前 10 時 30 分～午後 5 時まで 場 所：平戸城下旧町地区一帯 内容： ①平戸逸品メニュー 平戸の食材を活かした創作料理を、商店街内店舗や市内各種団体が既存店舗、空きスペースにて販売。また、路上に机・椅子を設置し飲食スペースを確保。ガイドマップに掲載する逸品メニューは「秋まつりチケット」3枚(300円)で対応。参加店舗数 48 店舗。 ②くんち料理・呈茶 「平戸くんち」にちなんだ「おくんち料理」を、木引田町・新町の拠点会場で販売。また、鎮信流・鎮西流による呈茶も開催。提供するおくんち料理・呈茶は「秋まつりチケット」3枚(300円)で対応。 ③商店街一店一品超特大セール・平戸物産秋の市 各商店及び農協、漁協、製造業者が、路上に販売スペースを設け、サービスの提供や平戸特産品の販売。販売する商品については、「秋まつりチケット」及び現金で対応(現金との併用も可能)。商店街一店一品超特大セールの参加店舗数は 42 店舗、平戸物産秋の市の参加店舗数は 17 店舗。			

事業実績シート

④姉妹都市・交流都市の平戸交流物産市

姉妹都市である善通寺市、交流都市である枝幸町・竹田市・臼杵市・うきは市・伊東市・横須賀市による特産品販売及びPR。提供する物産の販売は「秋まつりチケット」及び現金で対応（現金との併用も可能）。7市町が参加。

⑤伝統芸能・コンサートライブ・ちびっ子ステージ他

- ・ 伝統芸能（平戸神楽・獅子舞・田助ハイヤ節・田平権現太鼓）の実施。
- ・ 地元の園児によるちびっこ伝統芸能、地元学生による演奏会の実施。
- ・ ビートルズのコピーバンドライブの実施。

⑥チンドン屋・ふわふわ遊具・きもので散歩

チンドンかわち家によるイベントのPR活動。大人から子供までの集客を図るためのイベント（ふわふわ遊具・きもので散歩）を実施。「秋まつりチケット」にて対応。

⑦城下秋まつり散策ラリー

会場内を隅々まで散策してもらうきっかけづくりとし、参加者に対し、平戸の産品や歴史をPRすることにつながった。

(i) くんち散策スタンプラリー

会場内の逸品メニューや路上販売等の商品を買って、スタンプを6個集めたらガラポン抽選で平戸の特産品が当たる食べ歩き型スタンプラリー。

415名参加（28日：159名、29日：256名）

(ii) 平戸逸品メニュー全店制覇スタンプラリー

平戸逸品メニュー参加店50店舗を全て購入した来場者に対し、15,000円分の秋まつりチケットを贈呈。（完全制覇チーム1組）

(iii) 平戸って凄いぞ！クイズラリー

秋まつり会場内に設置しているクイズラリーポイントで平戸にちなんだクイズを出題。5問正解で秋まつりチケットが当たるくじ引きにチャレンジできる。

（達成者28日：26名、29日51名）

⑧有料施設との連携

平戸城、松浦史料博物館、平戸オランダ商館と連携し、前売り券を掲示した市外からの来場者に対しては入館料を無料とした。また、当日当日券を掲示した方に対しては、入館料の割引を行った。（利用実績 【無料】平戸城6名、松浦史料館3名、オランダ商館4名。【割引】平戸城5枚、松浦史料館12枚、オランダ商館4枚。）

⑨街区の装飾

旧ヶ町を幔幕・しめ縄で飾り、くんちの雰囲気演出する。幔幕・しめ縄は10月18日（水）に装飾完了。

事業実績シート

事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	<p>(事業開始の背景)</p> <p>平成 21 年度まで、秋のイベントとして、平戸秋の産業まつり「平戸よかよかじまん市」、「平戸城下歌仙灯笼まつり」、「平戸食彩フェスタ」がそれぞれの団体の主催により開催されていたが、効率効果的な観点から、1つの事業「平戸くんち城下秋まつり」に集約され事業開始となった。</p>
	<p>(経緯・現状)</p> <p>平戸市の観光イベント等は「平戸藩の四季めぐり（春めぐり、夏めぐり、秋めぐり、冬めぐり）」として位置づけられ、めぐり毎にプロモーション活動が行われている。</p> <p>「平戸くんち城下秋まつり」は秋めぐりの目玉イベントとして、多くの市外観光客や市民の来場があり、内容も「食」、「物産」、「伝統芸能」など、総合的なイベントであることから、観光分野にとどまらない、地域活性化に資するイベントとして開催されている。</p>

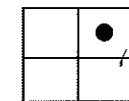
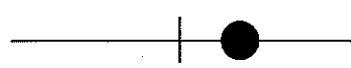
事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費 (円)		10,000,000	10,000,000	10,000,000
(財源内訳)	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債	7,000,000	10,000,000	7,000,000
	その他			
	市町振興共同事業助成金	3,000,000		3,000,000
	一般財源			

成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	集客数	地域活性化の指標として適当	人	目標	30,000	30,000	30,000
実績					27,000	20,000	22,000	
目標達成率 (%)					90.0	66.7	73.3	
②				目標				
				実績				
				目標達成率 (%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-) </div>
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必要性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 平戸市の主要産業である観光業に大きく貢献している事業であり、そのほか商店街の活性化や食資源のブランド化、伝統文化の継承推進にも寄与している事業であることから、1分野にとどまらない多大な損失となる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		関係団体で組織する実行委員会の企画及びプロモーションの成果
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日 30年度中	・プロモーション活動の手段 ・イベントメニュー、食メニューの開発 ・地域資源の活用	
効率性の点検	(1) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		この事業自体が統合した事業のため
	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		既に民間団体が主体となり実行委員会を運営しており、官民一体の取り組みとなっている。	
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		可能な範囲の受益者負担(出店手数料)を実施している状況である。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■現状維持	
実施予定時期						
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合			■現状維持
実施予定時期						
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■現状維持	
実施予定時期						
具体的内容	今後も、内容の改善に取り組みながら継続して開催する。					